

J S A F レース委員会 外洋小委員会の目的、組織、業務、運営について

目的

日本国内で行われる外洋系ヨットレースが参加者に 公平・公正・安全に行われる為に主催のレベル向上と標準化に向けた資料の提供する為の組織である。

組織

JSAF 理事、各加盟団体からの担当者、外洋系専門委員会からのメンバー、委員長推薦による有識者で構成される。構成メンバーは当委員会の目的遂行に対して知識と熱意があり、忍耐と努力を惜しまないこととする。

業務

1. JSAF レース委員会と協力して外洋系レースでの共同主催・公認等の審査。
2. JSAF レース委員会と協力してレース・オフィサー講習会、セミナー等の開催。
3. JSAF レース委員会と協力して外洋レース主催者為の資料の制作、配布。
4. JSAF 外洋系専門委員会へのメンバー派遣。

運営

JSAF レース委員会外洋小委員会は上記業務を遂行するにあたり、適切な運営システムを構築する。

1. 委員長、副委員長、事務局・会計、各外洋系専門委員会担当者を互選により選任する。
又、必要に応じて 担当検討グループを設ける。
2. RRS の改定時(4年毎)にレース委員会と協力して講習会を開催し、レース・オフィサーを養成する。
3. レース・アドバイザー制度を確立して レース・アドバイザーを推薦する。
4. レース・オフィサー、アドバイザー名簿を管理し、常に最新版を用意する。

作成：2015/09/22

2015/11/29 第1回外洋小委員会承認